

登録団体概要書

(2025年2月作成)

(ふりがな) 団 体 名		(とくていひえいりかつどうほうじんまんまるさぽーと) 特定非営利活動法人まんまるサポート	
代表者職・氏名		理事長 大廣 智佳子	
主たる事務所の 所 在 地		〒760-0005 香川県高松市宮脇町2丁目19-16	
連 絡 先 等		電 話	080-6920-2426
		F A X	087-880-7480
		e - mail	manmarusapoto@gmail.com
		ホームページ	https://www.manmaru-support.org/
法人設立年月		2019年 9月	正会員数 20人
活 動 目 的 (定款に記載された目的)		様々な要因によって社会的に排除を受けている、または困難を抱えている子ども・若者（以下、若年層という）に対して、地域生活支援・自立生活支援に関する事業を行い、サポートするとともに、合わせて、若年層の情報収集や常陽提供、支援団体のコーディネート、若年層の問題についての講座の開催事業等を通して、社会の未来を担う若年層の福祉と健全で主体性を持った成長に寄与することを目的とする。	
主たる活動分野		子どもの健全育成	
活 動 状 況	主 な 活 動	子どもの居場所づくり事業、学習支援事業、食支援事業（まんまる食堂、フードパントリー、緊急支援）、相談事業、フードバンク事業、もののバンク事業	
	活 動 地 域	香川県	
	活 動 頻 度	4～5回／週	
	過 去 の 事 業 実 績	2021年度に活動拠点を設けて以降、子どもの居場所づくり、学習支援、食支援などを行ってきた。 【2023年度の事業実績】 ① 子どもの居場所の開放（毎週月～木曜日、年間190日） まんまる食堂での夕食の提供（年間189回、延1,067食） ② 学習支援教室（小学生～高校生対象、毎週月～木曜日、年間190日、参加者延584人） 生活スキル向上事業（料理教室等年間7回、参加者延46人） ③ 相談事業（221件） ④ 多世代交流事業（収穫体験1回、ハイキング1回、参加者延16人） ⑤ フードパントリーの開催（毎月第4土曜日、年間12回、利用者延477人）、その他、緊急食支援及び生活用品等の提供	

今後の活動方針	上記の活動の継続と充実を図りながら、若年層に対する地域生活支援・自立生活支援を通して、出会いやつながりを大切にした地域づくりをしていく。
県民へのPR	当法人は、拠点を開放して自由に参加できる居場所を提供することで、若年層に必要な支援をタイムリーに届ける事業を地域の中に展開していくことを目指しています。

(注1)団体登録された場合、この概要書は、寄附を検討する県民への資料として、公開されます。

(注2)枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

活動状況報告書

(2025年2月作成)

団体名 特定非営利活動法人まんまるサポート

登録要件	登録要件に関する団体の活動状況等
広く県民を対象とするNPO活動を行っていること	法人の拠点において、子ども・若者の地域の居場所として活動し、学習支援、食支援を行っている。 月1回開催しているフードパントリーでは対象者を限定せずに無料で食料品等を提供している。 フードバンク事業、ものバンク事業を行い、地域の方から余った食料品や着なくなった衣料品、使う見込みのない日用品を受け入れ、必要な方に提供している。 上記の活動をホームページやチラシ配布等により周知している。
より公益性の高いNPO活動を行っていること	法人の拠点を子ども・若者の居場所として週4日開放し、無料で利用できるようにしている。必要な子どもには無料で夕食の提供を行っている。 学習支援事業では、スクールソーシャルワーカーと連携し、家庭に学習環境が整わない子どもや経済的に学習塾の利用が難しい子ども、知的又は情緒面で自主学習が苦手な子ども等が利用しており、ボランティア大学生の協力を得て子どもの学習進度に合わせて、日々の宿題や定期試験のほか高校受験等に対応している。 食支援事業では、緊急支援としての食料品の提供のほか、月1回フードパントリーを開催し、対象者を限定せずに無料で食料品を提供している。 また、寄付によりいただいた衣料品や日用品、布団、小型家電、自転車等を必要な方に提供している。
活発なNPO活動を継続的にを行い、当該活動に発展性及び模範性があること	2021年に活動拠点を設けて以降、継続して活動しており、子どもの居場所、学習支援教室として定着してきた。 地域の中でフードパントリーの開催が定着し、多数のリピーターがいる。 食材の提供や子どもたちの見守り等において、地域の協力者・理解者も増えてきており、今後も継続して活動していく予定である。 なお、活動内容はホームページやニュースレターにより、広く公開している。

(注1)この報告書は、団体の活動内容が登録要件を満たしているかを審査するための資料として用い、また、団体登録された場合、寄附を検討する県民への資料として、公開されます。

(注2)枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

(注3)活動の状況等が分かる資料等があれば添付ください。